

## よりよい福祉サービスに向け

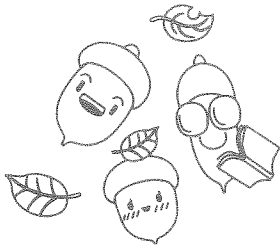
滋賀県では、平成一二年年度の社会福祉基礎構造改革の一環として、全ての福祉施設で、福祉サービスに対する共通評価が行われます。

サービスの評価方法は、利用者評価、第三者評価、自己評価の三つからなり、今回はその第1段階として、自己評価委員会を設置しました。委員は、センター所長、石野主任、川尻手話通

### 福祉サービスに対する 自己評価委員会を設置

訳員の三名で、任期は二年間です。具体的な評価基準は、国の評価基準に滋賀県独自の考えを加味してつくられたもので、施設サービスと在宅サービス、身体障害者に対するサービスと精神障害者に対するサービス等々、福祉サービスの特性により分類し、分類ごとに評価基準を定めています。

福祉施設に対しこのような評価を行う目的は、福祉施設が評価されることであるべき姿（理想的サービス）に近づく努力をし、その結果、質の高い福祉サービスの提供に繋がるとの考えによるものです。



滋賀県立  
聴覚障害者センター  
だより  
第26号

発行日/平成14年9月30日  
発行所/草津市大路2丁目11-33  
TEL 077-561-6111  
FAX 077-565-6101  
E-mail: ATV16488@biglobe.ne.jp

## 「聴覚障害者への情報提供に関するニーズ調査」おこなわれる

～聴覚障害者の要望にこたえる施設をめざして～

化されました。しかしながら、全国の状況を見ても、聴覚障害者の要求を反

現在、全国で二六カ所の情報提供施設（滋賀県では聴覚障害者センター）が、設置されています。平成二年度に視聴覚情報提供施設として法制化された時は、字幕付きビデオの貸し出しや製作が主な業務内容となっていました。その後、平成一二年の社会福祉事業法の改正にともない、手話通訳等を行う者の養成もしくは派遣も業務として明文

## 休館日のお知らせ

10月26日(土)、聴覚障害者センターは休館します。ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願いします。

(ピアザ淡海(大津市)で、「国際放送バリアフリーシンポジウム」およびESCAP行事を開催するため)

## ● 公衆FAX再設置へ ●

草津駅前、南草津駅前の公衆FAXが再設置されます。以前は、「電源を切る」、「ジュースをかける」等のいたずらが絶えなかった為、再設置後は、社団法人滋賀県ろうあ協会が管理されます。

映した施設整備・職員配置・事業内容を十分にもっているとはいえませんが、そこで、今回(全)日本ろうあ連盟が全国聴覚障害者情報提供施設協議会と連携し「聴覚障害者への情報提供に関するニーズ調査」をおこない、聴覚障害者のニーズにあった施設の運営を検討・提言していくことになりました。

この調査は、四つにわかれており、①聴覚障害者や家族を対象にくらしにおける困難や施設の利用について、②ボランティアを対象に活動の実態や健康状態について、③情報提供施設職員の労働内容について、④施設の運営・事業等についておこなわれます。

このような調査が全国的におこなわれるのは初めてで、聴覚障害者のくらしの問題を構造的に把握し、聴覚障害者情報提供施設の役割を明らかにしていくために役立てられます。

なお、調査結果がまとめられ報告書が出される予定です。

# 泣き笑い、感動あふれる一日

## 湖西地域で初の健康チェックと手話交流会



成された手話のできるホームヘルパー等のグループ「ふくろう」、県ろうあ協会の三団体が連携して運営に参画されました。「ほろん」職員は湖西地域の聴覚障害者宅を廻って送迎、ほとんどがボランティア活動で参加するなど全面協力。「ふくろう」メンバーは参

「血圧は大丈夫かな」「手話を通じて友だちを増やしたい」——農村の多い湖西地域で初めて聴覚障害者を対象に『健康チェックと手話交流会』が八月三日、今津東コミュニティセンターで開かれました。この企画は県立聴覚障害者センター事業として実施したのですが、今回は湖西障害者生活支援センター「ほろん」、最近結



加者に喜んでもらおうとおにぎり・みそ汁の昼食を用意したり、参加者を送迎・介助したりするなど大奮闘。県ろうあ協会は聴覚障害者の相談に応じた援助をおこないました。湖西地域の他に湖北、甲賀などの地域から計五〇人を越す参加がありました。

まず、午前中は「ほろん」の取り計らいで湖西地域から保健師にきてもらい、参加者一人ずつ、無料健康チェックをおこないました。「今まで健診を受けてもわからなかった。今回は自分の健康状態がよくわかった。手話通訳をつけて嬉しい」「こんなに丁寧にみてくれる」と喜びの声があがりました。一方、健康に異常が見られ受診するよう助言を受ける人もいました。「ふくろう」メンバーが手話や身振りを交えたストレッチ体操ゲームを披露、参加者とともに愉しんだあと、手作りおにぎりセットに舌鼓をうちました。「みそ汁がうまい」「おにぎりが美味しい」と連発、「みんなと食べるのが楽しい」



と涙ぐむ人もいました。午後からは手話交流会。主な内容は手話による情報交換でしたが、とりわけ文字放送デコーターなど日常生活用具の給付、通訳派遣の仕組み、手話奉仕員と手話通訳者の違い等々制度の活用について活発に話し合われました。湖西地域の聴覚障害者が力を合わせて聴覚障害者団体をつくろうと氣勢をあげ、熱気に包まれた会場となりました。また、この日が誕生日でちょうど八〇歳を迎える聴覚障害者がおられたので、全員が祝福しました。

### 聴覚障害者関係 団体長会議を開催 新しい「淡海障害者プラン」 へ要望内容まとまる

七月一七日、センター研修室で、聴覚障害者関係団体長会議を開催しました。この会議は、聴覚障害者関係団体の長と法人理事長、センター所長、法人事務局が意見交換を行うもので、今回は、主に、現在県が進めている、新しい「淡海障害者プラン」について話し合いました。

「大学入試時や、職業安定所窓口への手話通訳者配置を制度化してほしい」、「ろう重複障害者への専門的な支援や機能を持つ共同作業所を整備してほしい」、「メールでの連絡体制の構築」を設けてほしい、「手話通訳者の健康の保障をしてほしい」「生涯学習の機会を保障してほしい」など貴重な意見がだされました。

さらに、強い要望として、「二四時間体制のコミュニケーション確保対策事業の実施（手話通訳、要約筆記、盲ろう者通訳・介助等）」が提案されました。このような緊急通報体制の確立や、市町村での手話通訳者の設置に対する願いの強さを、再認識することとなりました。

これらの意見を集約し、「新しい淡海障害者プランへの提案と意見」として、七月二五日に、県障害福祉課に文書で提出しました。

# トータルコミュニケーション

## 情報保障システム機器を整備

平成十四年用寄付金付お年玉付郵便葉書等寄付金が配分される!!

平成十四年四月二日、「平成十四年寄付金付お年玉付郵便葉書等の寄付金」が、県聴覚障害者福祉協会に配分され、トータルコミュニケーション情報保障システム機器一式が、当センターに整備されました。

「トータルコミュニケーション情報保障システム」とは、ホールや会館など大きな会場での集会や行事で、話者と手話通訳者、パソコン要約筆記(字幕)を同時にスクリーンに投影することにより、情報保障場面でのコミュニケーションを円滑にする方法です。

これまで、大きな会場での情報保障は、話者、手話通訳、要約筆記のそれぞれが舞台上で別々の場所にあることが多く、それぞれの方法を補完しあいながら情報を享受する聴覚障害者にとって不十分なものでした。

このシステムにより、それぞれのカメラで撮影した話者と手話通訳を、スイッチャーと呼ばれる機器で画面を分割し、そこへ別のスイッチャーでパソコン要約筆記の字幕を挿入することが可能になります。同一画面上で各聴覚障害者が自分に合った情報保障手段を選択できるのです。

近年、聴覚障害者の関係する全国規模の集会では、このシステムの利用が一般化しており、その有効性が示されてい

ます。

県内においても、この方法で情報保障をしてほしいという要望は多く、これ

### 書籍紹介

地名や特産物など、県内独特の言葉を表わす手話を紹介しています。各手話の動作を表す説明文とイラストに加え、語源・由来も記載。自治体名の手話には、ユーモアを交えた漫画が添えられ、市町村の特徴と手話を分かりやすく知ることができま

あわせて、ろうあ者の生活にまつわるエピソードが、かわいらしい漫画で紹介されており、楽しく読み進められる内容になっています。

書名	「湖国の手話」
編者	「湖国の手話」作成委員会
発行所	社団法人滋賀県ろうあ協会
定価	1,200円(税込み)



では一時的な試みとして取り組んできました。ですが、当センターの機器も不十分で、また、従来のビデオ編集用の機器を使用するなど、機器の設定や取扱いに手間がかかることから、持ち運びのできる専用機器の整備を急いでいました。

今後は、このシステムを大いに利用し、聴覚障害者に対する情報保障に役立てていくことでしょうか。

書名	「よくわかる支援費制度」
編者	「よくわかる支援費制度」活用の手引き
発行所	障害福祉制度活用センター
定価	NPO法人大阪障害者センター出版 (株)かもめ出版 本体571+税



来年四月から、障害福祉制度が大きくかわります。これまで「措置費制度」で提供されてきた障害者(児)の福祉が、一部を除いていっせいに「支援費制度」で提供されるので

す。支援費制度は、介護保険に匹敵する福祉制度の大変な伴っています。しかし、肝心の障害者や本人の家族には必要な情報が行き渡っておらず、導入時には、介護保険と同様に窓口や現場で大きな混乱が起こることが予想されます。本書は、そういう立場から、障害者・家族・関係者に、支援費の中身をよく知ってもらうことを目的に、申請からサービスの利用までの流れや、利用する場合の注意点やポイント等が分かりやすくまとめられています。他に、家族の不安だけでなく、事業者、市町村がかかえる不安などもとりあげられており大変参考になります。

## ~新しい時代に 私たちの意見を~

### 「新しい障害者プランの提案と意見」を提出

県は、「滋賀県障害者施策長期構想二〇一〇」に基づき、重点施策の具体的整備目標等を定めた「(仮称)新淡海障害者プラン」の策定を目指しています。

県聴覚障害者福祉協会は、関連団体(県ろうあ協会、県中途失聴難聴者協会、県手話通訳問題研究会、県手話サークル連絡協議会、県要約筆記サークル連絡協議会、県聴覚障害者

父母の会)と連名で、「新しい淡海障害者プランの提案と意見」と題した提案書を、県障害福祉課へ提出しました。提案書には、入試や授業における情報保障、公共職業安定所・病院・自治体への手話通訳者の配置、ろう重複障害者への専門的な支援を行う作業所の設置、障害者生活支援センターなどへの聴覚障害者相談員の常時配置、手話通訳・要約筆記の派遣の二四時間体制の整備、聴覚障害者をもつ親への相談窓口の設置、自治体現任職員への手話研修の実施、等々、具体的な内容が盛り込まれました。

聴覚障害者のための

# 『国際放送バリアフリーシンポジウム2002』開催

「アジア太平洋障害者の十年」の最終年ハイレベル政府間会合にあわせて、「国際放送バリアフリーシンポジウム」が開催されます。

このシンポジウムでは、日本と各国で聴覚障害者を中心とした障害者の放送バリアフリー化に取り組む関係者が、現状や経験、今後の課題について話し合います。

後援：滋賀県、びわこ会議実行委員会、郵政互助会／他

10月26日（土）10：00～（受付時間9：30）  
「ピアザ淡海」大会議室（滋賀県大津市）

プログラム 10：00 開会 基調報告  
各国放送関係者から→作品上映と報告  
イギリス、フィンランド、オーストラリア、日本、他（参加国は予定）

15：00 討論

17：00 閉会

18：00 交流パーティー

会場「ホテル ポストンブラザ草津」

参加費 一般 2,000円  
交流パーティー 7,000円  
昼食用お弁当 1,000円（予約制）

申し込み 申込書（裏面）にご記入のうえ  
FAXでCS障害放送統一機構へ  
FAX (06) 6242-6502

申し込み締切 10月10日（木）  
ただし、先着順で定員200名になり次第締め切ります

## センター最前線

### 「マッサージチェア」を購入し

手話通訳、要約筆記は、肩に負担をかける為、普段からストレッチやマッサージを行うことが大切です。昨年度に開催された団体長会議で、「マッサージチェアがあればいいのですが」との声があったこと、手話通訳者、要約筆記者の健康管理に役立てばとの考えから、マッサージチェアを購入しました。情報サロン室に設置してありますので、利用してください。

### ～手話通訳台を新しく製作～



四月実施の登録者研修会で、滋賀医科大学の埜田和史助教授から、「センターの通訳台は幅が狭いので、通訳者に無理な姿勢を強いるのでは？」との指摘を受けました。無理な姿勢での手話通訳は、健康被害に繋がる為、新しい通訳台を製作しました。この通訳台は、前後左右に足ひとつ分の余裕があり、足を気にせず通訳することができます。

### ～小冊子「手話通訳者と健康管理」を発行～

本年度の登録手話通訳者研修会で、滋賀医科大学予防医学講座の埜田和史助教授を迎え、手話通訳者の健康管理について学習しました。この冊子は、そのときの講義の内容をまとめたものです。手話通訳が与える身体的負担の特徴や、手話通訳者が健康を守るために気をつけること等、よい手話通訳を行うための条件がかかれています。登録手話通訳者、盲ろう者通訳介助者、法人理事等に配布予定です。なお、冊子を希望される方は、センター事務室まで申し出てください。

## センターだより

9月25日から27にちまで、JICAの研修生をセンターに迎えました。研修生は8人で、皆さん国籍は異なります。なんと、中国、フィジー、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、ベトナム、イランの8カ国からの来日で、にわかセンターは国際的になりました。研修生の皆さんは、センターでの講座の見学、33企画の訪問、手話フェスティバルへの参加等々、積極的に交流を深められました。

研修生は8カ国に及びますが、国際手話でスムーズに会話が進んでいく様子を目の当たりにし、改めて、手話のすばらしさを感じました。

(M. M)

